



THE Y'S MEN'S CLUB OF SENDAI HIROSEGAWA

仙台広瀬川ワイズメンズクラブ

2014年11月号ブリテン 通算第42号 2014.11.19



事務所 〒980-0822 仙台市青葉区立町9-7 仙台YMCA内

TEL: 022-222-7533 FAX 022-222-2952

Email: ckj01150@rio.odn.ne.jp 書記 佐藤 剛

HP: <http://www18.ocn.ne.jp/~sendaiys/sendaiys.html>

第1例会: 毎月第3水曜日・第2例会: 毎月第1火曜日 仙台YMCA 18:45

2014—2015年度 主題 (Theme)

国際会長	Isaac Palathinkal (インド)	"Talk less, Do more" 「言葉より行動を」
アジア会長	岡野 泰和 (大阪土佐堀)	"Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」
東日本区理事	田中博之 (東京)	「誇りと喜びを持って」
北東部 部長	大久保知宏 (宇都宮)	「一体となって一歩前に」 ~楽しく、楽しく、楽しく~
クラブ会長	門脇 秀知	「ワイズの強みは“つながり”です」 ~お互いに支え、支えられている~

2014~2015年度 クラブ役員

会 長	門脇 秀知	地域奉仕	吉田俊一 阿部 松男	ユース	佐藤 善人
副 会 長	堀越 祥浩	CS		YMCAサービス	清水川 洋
書 記	佐藤 剛	会員増強	菅野 健 布宮 圭子	ドライバー	加藤 研
会 計	高篠 伸子	EMC	及川 浩美	メネット会長	松本 京子
直前会長	門脇 秀知	国際交流	伊勢 文夫 村井 伸夫	ブリテン	本野日出子
監 査	伊勢 文夫	DBC	井上 恵子	担当職員	佐藤 健吾

今月の聖句

吉田 俊一

「世の中に偶像の神などはなく、また、唯一の神以外にいかなる神もないことを、わたしたちは知っています。」
コリントの信徒への手紙一 8章4節

巻頭言

私のボランティア考

及川 浩美

東北学院中高バレーボール部の大先輩である菅野さんから、ある会合があるから一緒に付き合い合えと言われ、あれよあれよという間に(先輩の圧力もあり?)広瀬川ワイズメンズにお世話になって早や1年になります。何も分らないまま会員皆様が熱心にボランティア活動をされているのを見てきて、ただただ感心するばかりで、これといって何も貢献できない自分にもどかしさも感じております。

ボランティアと言えば、私は仙台市太白消防団に所属し地元の人々の生命と財産を守るという使命感のもと火災や水害などの現場で活動してきました。あの東日本大震災の時は直後から閉上地区での救助支援活動、避難所開設、停電による夜間の防犯防災の為に巡回、犠牲者遺体搬送などあまりにも被害が甚大過ぎて1ヵ月ほどは自宅と消防詰所の往復でした。県外から消防・警察・自衛隊の方々が多数来ていただいていたので地元の我々が休む訳にはいかないとの思いが団員にはあったのですが、ある日広島の消防隊の方が「あなた方も被災者なので自分の家や職場に帰って自分の事をやって下さい。私達はその為に来ているのです。」と言われました。一所懸命ボランティアするのもいいですが、やはり自分の地盤がしっかりしてないと人の為には活動できないと思いました。

ワイズの活動では自分の出来る範囲内で精一杯尽力するつもりです。あまり力まず末長く参加出来ればと思っておりますので、皆さん今後とも暖かい目で面倒みて下さい。

10月第1例会報告

在籍者	18名	出席者	10名	メイキャップ	3名	出席率	72%
メネット	名	ゲスト・ビジター	1名	ニコニコ			10000円

【10月第1例会報告】

日時 10月15日(水) 18:45

場所 仙台YMCA

出席 阿部・伊勢・加藤・門脇・佐藤健吾・佐藤剛・
高篠・堀越・松本・吉田

例会では、「あやまれ つぐなえ なくせ 原発・放射能汚染」～いわき市民と避難住民の戦い～のタイトルで、伊勢メンの進行で東日本大震災被災の福島原発事故と避難者訴訟を通して人々の生活を編集したDVD(約30分)を見た。これまで現地以外ではあまり知られていない原発避難者の現状について色々知ることが出来た。

原発避難民に対する言われもない誹謗中傷、差別が現実として存在し、避難先では定職に就けずパート、アルバイトしかない状況、原発訴訟の遅々として進まない現状、故郷への思い、見ていて胸が締め付けられる思いでした。

福島原発事故が治まっていない中、原発再稼働の議論が進んでいる。しかし、使用済み核燃料の最終処理も決まっていない。私達は将来に大きなツケを回すこととなります。今回、自分は何が出来るかを考える良い機会となった。門脇 ニコニコ： 10,000円

【2014-2015年度 第2回北東部評議会報告】

今年度第2回の北東部評議会が10月18日(土)に宇都宮市ホテル・ニューイタヤで開催されました。

A 報告事項

- (1) 2014-2015年度北東部第1回評議会記録の確認
- (2) 2014-2015年度北東部事業 活動状況
- (3) 各クラブ活動状況

B 協議事項(全て可決されました)

- 1号議案 第2回 ユース・リーダーズ・アクト実施
- 2号議案 次次期北東部部長選出のクラブ決定について
「もりおかクラブ」とする

監事講評

宇都宮駅を降りると、通りのあちこちに、警備員の姿がみられました。会場のホテル前には幾重にも人垣ができていて中で何をしているのか全く分かりません。なんと、当日はジャパンカップ・クリテリウムという自転車レースが開催されていて、会場ホテル前はレースの折り返し地点だったようでした。 高篠

【第17回仙台YMCAチャリティゴルフ】

10月16日(木) 泉国際ゴルフ倶楽部にて第17回仙台YMCAチャリティゴルフが開催されました。今回の参加者数 85名とこれまでで一番多い参加者数となりました。東京、栃木、山形、岩手など遠方からの参加者も多数おり感謝します。広瀬川Ysからは伊勢さんのご尽力により1パーティが参加し、見事ベストグロス賞に伊勢忠雄さんが受賞しました。

チャリティゴルフは、支援を必要としている子どもたちを励ますことを目的に開催されており、参加者から寄せられました参加費とチャリティホールの募金につきましては、南三陸町、山元町と仙台市の新入学児童全員に2015年度ウォーターセーフティハンドブックを配布する費用として、子どもたちの成長に欠かせない活動を支え若いボランティアを育てる「全国YMCAユースリーダー研修会」への派遣費用、そして仙台市児童擁護施設の子どもたちを応援するための「仙台YMCA子ども支援基金」に使わせていただきます。 堀越



【南大野田保育園「餅つき大会」支援】

11月12日(水)、小雨の中、保育園のホールは黄色い歓声に包まれた。恒例の「餅つき大会」に仙台広瀬川と仙台クラブの元若者男女6名が登場。先生方に紹介された後、子どもたちと一緒に楽しいひと時を過ごした。 菅野



【11月第2例会報告】

日時：2014年11月4日（火）

場所：仙台YMCA会議室 18:45～

出席者：阿部・伊勢・門脇・菅野・佐藤健吾・佐藤善人・高篠・本野・松本・吉田

【10月活動報告】

4日（土）	西中田保育園「わくわくふれあいあそび」（秋の運動会）に参加し、
16日（木）	第17回仙台YMCAチャリティゴルフ 開催泉国際ゴルフ倶楽部 参加数：88名
25日（土）	富沢児童館「じどうかんまつり」ポップコーン作り・スーパーボールすくいの担当

【報告・協議事項】

- 1) 11月第1例会企画 【月間強調テーマ ワイズ理解 ファミリーファスト】
日時：11月18日（水） 企画：佐藤健吾、司会：松本京子
全国リーダー研修会参加者らの報告を聞き、ボランティアについて意見交換
- 2) 2014被災地小学生サッカー交流&ユースリーダーズアクト
- 3) 保育園等やボランティアワークの協力・支援要請
 - A] 11月1日（土） 西中田保育園街頭募金実施の協力要請
場所：地下鉄南長町駅前交差点付近 実施時間：13:00～15:30
 - B] 11月12日（水）
南大野田保育園「餅つき大会」支援要請 10:00
 - C] 山元町岩佐イチゴ園ボランティアワーク参加要請
2回目11月9日（日）・3回目12月14日（日）
- 4) 10月30日～11月2日
西宮クラブ（4名）被災地視察で来仙。宮古、仙台を視察 懇親会
- 5) 11月15・16日
西日本区阪和部（22名）被災地視察で来仙。懇親会
- 6) その他報告
 - ・仙台青葉城クラブメネットアワー 10月16日
 - ・アルミ缶回収（CS事業）…10月17・28日実施
 - ・11月16日（日）クラブ奉仕事業＜YMCA立町会館の玄関の掲示板塗装

【行事予定】

- ・2014年東日本区メネットのつどい
11月29日（土） 訪問地：塩釜市 桂島
- ・ユニークダンス交流会
11月30日（日） 午後1時30分～4時 津若松市勤労青少年ホーム（体育館）
- ・国際青年クリスマス
日時：12月19日（金） 18:00～20:30
場所：仙台市民会館展示室
- ・国際・地域協力募金街頭募金…日程→4pに掲載

「在仙ワイズメンズクラブとの協働」

YMCA 西中田保育園 高松

西中田保育園の今年度の事業計画に「①ワイズに園行事、園活動を告知する」「②ワイズ例会への職員列席を働き掛ける」の2点を掲げ、ワイズクラブの協力を得て、これまで不足していたと思われる地域活動を強化したいと願いを持っておりました。例会参加は4月時に職員3名がクラブ例会に参加させていただき、園行事への協力依頼をお願い、夏以降に「なつまつり」「わくわくふれあいあそび」「街頭募金」と多くの皆様からご協力をいただきました。門協会長よりは、「初年度なので次年度につながる関係と活動ができれば」とのお言葉を頂戴し、無理なお願いを遠慮なくできました。私自身も9月に仙台クラブに入会させていただき、仙台青葉城クラブを含めた3クラブの皆さんが保育園に足を運ぶことのできる関係づくりを続けたいと思っております。これまでの協力内容と活動報告を以下のとおりさせていただきます。

4月：西中田保育園職員3名仙台広瀬川YS例会に参加
7月12日：西中田保育園「なつまつり」に仙台、仙台青葉城、仙台広瀬川クラブ10名の協力をいただき、ワイズカフェ並びにTシャツ販売を担当していただく。

(益金 26,760円)

10月4日：西中田保育園「わくわくふれあいあそび」海産物販売コーナーに仙台、仙台広瀬川クラブ9名の協力をいただいた。(益金 11,900円)

11月1日：仙台YMCA国際・地域協力募金特別プログラムとして街頭募金を行う。仙台、仙台広瀬川クラブより全7名の協力をいただいた。(募金額 12,857円)

国際地域協力募金

12月7日(日) 13:00~15:00

12月23日(火・祝) 13:30~15:30

定禅寺通三越前、一番町フォーラス前、東二番丁通アーケード入口、青葉通藤崎前

岩佐いちご農園ボランティアワーク

第3回：12月14日(日)

仙台YMCAクリスマス

12月19日(金) 18:00~20:30

仙台市民会館展示室



富沢児童館 児童館まつり」

富沢児童館 金谷

富沢児童館は開館して早くも5年目になりました。毎日、様々な年齢の方々が来館し、地域の方々にもご協力をいただき、活動しています。

児童館では年に1度児童館まつりを実施し、毎回述べ200名程の方が来館しています。

今年の児童館まつりは10月25日(土)に実施し、広瀬川ワイズメンズクラブの皆様にもお忙しい中ご協力いただき、忙しいスーパーボールすくい・ポップコーンコーナーの担当でしたが、子どもたちはコーナーに来た際やりとりをととても楽しんでいました。

子どもたちと保護者以外の大人との交流が少なくなってきている中で関わりを児童館の活動でもてたことをとてもよかったなと感じました。

今後も、そのほかの会員の皆様にも気軽に児童館へお立ち寄りいただければ幸いです。

第2回岩佐いちご農園ボランティアワーク

11月9日、第2回岩佐いちご農園のボランティアワークはスタッフ4名(うち広瀬川所属2名村井伸夫、佐藤健吾)、仙台YMCA国際ホテル専門学校学生9名、仙台広瀬川ワイズメンズクラブから伊勢文夫さんの計14名の参加となりました。(写真：下)

午前中は曇り空でしたが、午後は強い雨が所々降る中にも関わらず、全力でワークに取り組んでいただきました。当日のワークは、ビニールシートの泥とりと畳む作業、そして、古い苗をざるに移し砂を取り除く作業と泥の廃棄でした。思いのほか重労働となりましたが、頼もしいボランティアたちのお力添えにより、あっという間にワークを終えることができました。そして今回、第1回よりもさらに多くの方にご参加いただきました。本当にありがとうございます。佐藤健吾



編集後記

気温が下がります。屋外での活動には防寒対策を!